

町道下浅見川線整備事業 2億7,271万円

平成22年度から24年度までの3年計画で、県道広野停車場線から鍛冶屋前踏切を通り、下浅見川前川原地区で県道広野・小高線と連結する延長約595mの整備が計画されています。

このうち平成22年度については、県道広野停車場線を起点として、踏切改良工事（長さ19m）とJR踏切前後の道路改良舗装工事（長さ92m）が予定されています。



鍛冶屋前踏切拡張工事完成予想図

日の出橋整備事業 1億3,400万円



「日の出橋」周辺の完成予想図

町内で整備が進む、県道広野・小高線との整合性をはかるとともに、下浅見川地区と折木地区とを結ぶ幹線道路を整備するため、浅見川河口に「日の出橋」の整備が予定されています。

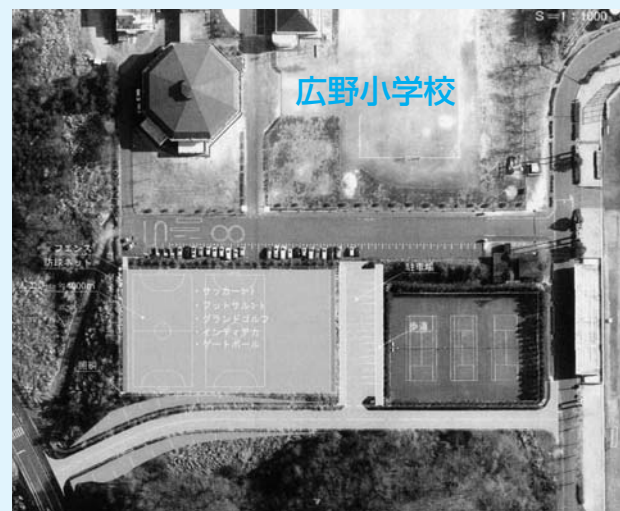
橋りょう整備工事
長さ 49.4m 幅 10.5m
(橋台2基 橋脚1基 護岸工)

多目的運動場整備事業 1億3,042万円

スポーツ施設の一極集中による利用状態を緩和し、安定的な施設提供をはかるとして、新たに総合グラウンドのテニスコート脇に多目的運動場の整備が予定されています。

多目的運動場整備事業

- 人工芝敷設工（長さ75m、幅45m）
- 防球ネット張工
- 夜間照明 6基
- 施工監理業務委託
- 備品購入 サッカーゴール、ベンチ、フットサルゴール



多目的運動場整備計画図（広野小学校西側）

新規事業 クローズアップ

財政が厳しい中、平成22年度もいろいろな新規事業が予定されています。ここでは、そのうち主な事業を紹介します。

町民号運行事業 587万円 行き先検討中

町民の親睦と融和を深めることを目的として、町民号が実施される予定です。行き先は現在検討中とのことです。



前回の町民号（秋田・角館方面）

総合型地域スポーツクラブ 運営補助事業 400万円

町の公共施設（公民館、体育館、総合グラウンド等）を利用して、子どもから高齢者まで気軽にスポーツや文化活動に参加できる環境づくりを目指す広野町総合型地域スポーツクラブ「広野みかんクラブ」（広野町公民館内）は、住民（会費納入者）と町により共同運営されます。



五社山登山へ参加のみなさん

第4次町勢振興計画策定 事業費 781万円

現在、町は平成13年度を起点とする10カ年の総合計画（第3次町勢振興計画）にもとづき、行政運営に取り組んでいます。

平成22年度は、その最終年度に当たることから、平成23年度を起点とする新たな総合計画（第4次町勢振興計画）の策定が予定されています。



亀山神社の百矢祭（折木・亀ヶ崎）